

韓哲・まちづくり夢基金事業補助金の在り方について

1. 指摘事項

同じ団体、企画が複数年にわたって応募され、採択をされている。この補助金は営利を目的としなければ、10分の10、100%の補助金であることから、やはり補助団体に偏りが出ることなく、できるだけ幅広い市民、団体に使っていただくべきだというふうに考える。運用委員会の意見も踏まえながら、要綱の改正、周知の方法も検討していただきたい。

2. 補助金の在り方について

案 同様の団体又は同様の取組の複数回にわたる申請に対し、交付要綱において制限を設ける（3年まで等）